

群馬パース大学大学院 保健科学研究科  
平成30年度前期「学生による授業アンケート」結果について

本学では自己点検・自己評価の一環として、授業改善・教育の質の向上を目的に全学的な「学生による授業アンケート」を実施しています。

(1) 対象科目

本アンケート結果は、平成30年度前期に開講された保健科学研究科35科目を対象として実施されたものです。

(2) 実施期間

平成30年10月6日～平成30年10月20日 ※結果公開対象は8科目（履修者3名以上の科目）

(3) 質問項目

質問項目は、「授業内容」の評価（3項目）、「教員の授業の進め方」の評価（5項目）、「あなたの授業への取り組みについて」の評価（2項目）、「総合評価」（1項目）の4因子11項目から構成されています。各項目は「1：そう思わない」「2：どちらかといえばそう思わない」「3：どちらともいえない」「4：どちらかといえばそう思う」「5：そう思う」の5段階で回答を求めるようになっています（下記参照）。

**1：「授業内容について」**

- (1) 授業概要はこの授業を適切に表現していた。
- (2) 専門的知識を深めるのに役立つ内容であった。
- (3) 実践力や基本的な研究能力向上に役立つ授業であった。

**2：「教員の授業の進め方について」**

- (4) 成績評価方法の説明は適切であった。
- (5) 授業の進む速さは適切であった。
- (6) 受講生にわかりやすく説明した。
- (7) 教科書や配布された資料は適切であった。
- (8) 板書や視聴覚機器の使用は適切であった。

**3：「あなたの授業への取り組みについて」**

- (9) 授業に主体的・積極的に取り組んだ。
- (10) 授業を学ぶうえで必要な準備を行った。

**4：「総合評価」**

- (11) この授業を総合的に評価すると、よかったと思う。

(4) 集計結果

1：「授業内容について」、2：「教員の授業の進め方について」、3：「あなたの授業への取り組みについて」、4：「総合評価」それぞれの質問項目における回答（「1：そう思わない」は1点、「2：どちらかといえばそう思わない」は2点、「3：どちらともいえない」は3点、「4：どちらかといえばそう思う」は4点、「5：そう思う」は5点）の合計から平均を算出し、科目別に記載しています。平均点は最大値を5とし、最大値に近づくほど望ましい結果となります。

群馬パース大学大学院 保健科学研究科「授業アンケート」結果（履修者3名以上の科目）

2018(平成30)年度前期  
回答率(平均) 64%

科目名	質問項目群別 平均				履修者	回答数	回答率
	1 授業内容	2 授業の 進め方	3 授業への 取り組み	4 総合評価			
① 医療倫理学特論	4.60	4.60	4.70	4.80	7	5	71%
② 医療運営・管理学特論	4.67	4.30	4.75	4.50	3	2	67%
③ 保健医療統計学特論	3.53	3.04	4.70	3.60	7	5	71%
④ 家族社会学特論	4.50	4.40	3.75	4.50	4	2	50%
⑤ 生殖補助医療技術学概論	4.33	4.50	4.50	4.50	3	2	67%
⑥ 教育学	4.78	5.00	5.00	5.00	5	3	60%
⑦ 応用英語	4.50	4.50	4.30	4.67	8	6	75%
⑧ 研究方法特論	4.58	4.35	4.88	4.50	8	4	50%